

(平成15年2月 全国連合小学校長会)

- ### 【小学校における少人数指導及びＴＴ方式に関する問題】

選 択 肢	応答数	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%	
少人数指導を活用し、きめ細かい指導を展開する	590											66.2
TT方式による指導を活用した教育活動の充実に努める	487											54.7
地域の人材やゲストティーチャーなどの特別非常勤講師等の活用を図る	486											54.5
多様な教育活動ができるような学習環境の整備を図る	332											38.5
習熟度別指導など学習集団の多様化を図る	326											37.8
教科担任制など教授システムの改善を図る	203											23.5
学校支援ボランティアを組織し、教育活動の充実に努める	191											22.2
外部評価の機能を整備し、指導方法・指導体制の改善に生かす	64											7.4
そ の 他	7											0.8

〈調査結果〉

【基礎・基本の確実な定着に関する問題】

【問1】 あなたの学校では、基礎・基本の確実な定着を図るためにどのような工夫をしていますか。（3つ以内を選択）

選 択 肢		回答数	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	%
エ	学校として基礎・基本の共通理解や、 数指導等の指導法の改善に努めている	646											71.5
ウ	子ども個々の実態を把握し、個に 応じた指導が展開できるよう教職 員の資質の向上に努めている	451											49.9
イ	年間を通して繰り返し学習のため の時間や補習指導の時間を設ける など、週時程の工夫をしている	398											44.1
ア	自ら学ぶ意欲や主体的に学ぶ力を 育てるための工夫をしている	378											41.9
カ	基本的な生活習慣、学習規範、統 整な家庭学習の習慣が身に付くよう きょうだいで学習の進捗を強化して取り 組んでいる	324											35.9
オ	基礎・基本の習得に関する指導と 多面的で多様な評価を関連させ、 指導と評価の一体化に努めている	247											27.4
キ	その他	10											1.1

【問2】 あなたの学校では、基礎・基本の確実な定着を図る上で、どのようなことが課題となっていますか。（3つ以内を選択）

選 択 肢		回答数	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	%
カ	基礎・基本の定着状況を具体的に把握するに 基づいて、評価規準を評価方法を とる必要がある	654											72.4
ア	研修時間を十分確保し、教員の指導力の向上と授業の質的向上に一層努める必要がある	569											63.0
ウ	基礎・基本についての共通理解を図り、全校あげて組織的に取り組む体制を整える必要がある	518											57.4
イ	子どもの学意や学習態度、主体性の育成に重点をおく必要がある	335											37.1
エ	体験活動の充実や学習の習慣化を 図るため、学校・家庭・地域・社会 と連携を図る必要がある	204											22.6
オ	多様な学習形態や指導方法が可能な施設・設備を充実させる必要がある	186											20.6
キ	その他	7											0.8